

動物看護学概論

VT コース専門科目 1 年前期・後期 60 時間 4 単位 講義

講師 藤田圭佑

実務経験のある授業科目	有
実務経験の内容	動物病院における動物看護・受付・診察補助業務
学科・クラス指定等	ベテリナリーテクニシャンコース1年
学習目標	獣医療の歴史や動物看護師の職業倫理について学び、専門職としての社会的責務を理解し職業意識を形成する。
学 び の キーワード	獣医療の歴史 動物看護の歴史 資格制度 職域 職務範囲 動物看護の倫理綱領 動物看護過程 獣医療倫理 インフォームドコンセント
準備学習及び復習の内容・履修条件	事前に教科書の該当部分を読んでおくこと。各授業後にはノートの復習をすること。
授業方法	全ての講義はホワイトボードを利用して板書される。必要に応じて資料を配付するが、教科書に基づいて行う。原則として、学期末試験を1回実施して学習深度の向上を図る。必要に応じて、段階的な理解を深めるために中間試験を実施する場合もある。
成績評価基準	試験において、学びのキーワードを理解していること。講義への出席 30%、期末試験 70%で評価する。授業内容は、スケジュールの都合により入れ替わる場合もある。
備 考	動物看護の教科書1巻（緑書房）
授業回数	
1 回	動物看護の基本 看護の定義 対象と目的
2 回	求められる視点 能力 動物看護師の役割 必要な知識
3 回	倫理綱領とは 動物看護者の倫理綱領
4 回	動物看護師の職能団体とは
5 回	動物看護師に関する資格制度 資格認定機関
6 回	動物看護師に関する代表的な組織、団体 国際的な資格
7 回	動物看護技術とは 動物看護技術の範囲
8 回	コミュニケーション 保定
9 回	報告 環境整備技術
10 回	生活の補助技術 診療補助技術
11 回	投薬補助技術 麻酔補助技術
12 回	輸液輸血 救急救命

13 回	インフォームドコンセントについて
14 回	死の看取り ホスピスケア 死別 悲嘆 ペットロス
15 回	動物看護過程の実際 高齢犬介護 アセスメント
16 回	動物看護過程の実際 高齢犬介護 診断 計画
17 回	動物看護過程の実際 高齢犬介護 実践 評価
18 回	獣医療の歴史 家畜化と獣医療 日本の歴史と獣医療
19 回	動物看護の歴史 動物看護師 資格の統一化
20 回	評価試験